		小児慢	慢性特	定疾病	医療費	支	給 認 定	変更	申	請書	Ť		
	フリガナ			生 年 月 日					年 齢				
受診	氏名							年	月	日			歳
者	住所	〒573-	電話番号 () - () - () (※日中の連絡先をご記入ください。										
		 枚方市 フリガナ											
保護		氏 名	受診者との 続柄										
者 (注1)	(受診	住 所 冷者と異なる場合に記入)	〒 電話番号 () - () - ()										
(Æ1)	受	給 者 番 号											
申請が	1	小児慢性特定疾病の 追加変更(注 2) □追加 □変更	(病名)										
	2	自己負担上限月額の特例		(工呼吸器等	装着(注3)	[□ 重症患者	認定(注	4)	_ i	高額治療維	迷続(注	5)
			世帯あん	ん分特例	区分□追加	氏名(氏名()受給者番号()【難病・小慢】	
必要			(注	(6)	□変更 □削除	氏名()受給者	皆番号() [難病・小	慢】
な		階層区分	《変更理由》		JI								
項目			□ 医療保険被保険者の変更 □ 同一保険世帯員の変更 □ 生活保護の開始 □ 生活保護の廃止 □ 所得の変更										
番号に○をし、必要事項及び	3		支給認定基準世帯員(受診者と同じ医療保険に加入する者)										
			(1) 受診者氏名				受診者との続				本人		
			(2) 世帯員氏名					受診者との続柄					
			(3)世帯員氏名					受診者との続柄					
			(4) 世帯員氏名					受診者との続柄					
			(5)世帯員氏名					受診者との続柄					
☑ を			【収入に係る	る申立て欄】	※市民税非課	税世帯	で該当する方	のみ⊿を	記入し	てくだ	さい。		
記				年金等、手	当(注7)に、	よる収え	人はありませ	ん。					
入してください。			日 年金等、手当(注7)による収入が次のとおりあります。(年金等、手当の受給金額が分かる書類の提出が必要です。) 年額 円										
					年収を証明す。 ことを了承し		と(一部)提	出しない	ため、[自己負担	旦上限額の	階層区	分が低所
			自己負担額VI 階層了承欄 世帯の課税額等を確認できる書類を提出しないため、自己負担額の階層区分が上位所得VIにな ることを了承します。 申請者(注1)氏名										
			階層区分 (市記載欄)		I	. 11	· III	· I/	<i>y</i> •	V	· VI	-	
	4	指定医療機関		定医療機関欄	に記載してく	ださい。)						
	変	更年月日(注8)	年	月	【左記の □ 医療意 □ 症状の	欄が申 見書の 悪化等 英災害に	で、該当する 請日から 1 か 9 受理に時間 により、申 記被災したこと	月以上前 と要したが 青書類の過	の日と こめ 售備や掼	なってい 出に時	ハる場合に : 間を要し	たため	· -
		、支給認定上必要がある。 引、指定医又は前住所地都 : す。											
	, 5 %	(宛先) 枚方市長								年	月	日	
		(フリガナ) 申請者氏名											
		(注1)				_							

4. 指定医療機関

区分	医療機関名	所在地・電話番号	指定確認
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()())	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	
□ 追加 □ 削除		電話()()()	

- (注1) 保護者及び申請者は、原則として、小児慢性特定疾病児童の医療保険の被保険者(本人)である保護者とします。 なお、受診者が成年患者の場合は、本人が申請してください。
- (注2) 指定医が作成する医療意見書の添付が必要です。
- (注3) 医療意見書別紙人工呼吸器等装着者申請時添付書類の添付が必要です。
- (注4) 医療意見書別紙重症患者認定意見書等の添付が必要です。
- (注5) 医療費総額が5万円を超える月が年6回以上ある場合。自己負担上限額管理票又は医療費総額証明書の添付が必要です。
- (注6) 対象者の受給者証の写しの添付が必要です。申請中の場合は申請中と記載してください。
- (注7) 年金等とは・・・障害年金、障害基礎年金、障害厚生年金、障害共済年金、障害手当金、障害一時金、遺族基礎年金、遺族厚生年金、遺族共済年金、 寡婦年金、特別障害給付金、障害補償、障害補償給付、障害給付 等 手当とは・・・特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当、経過的福祉手当
- (注8) 疾病の追加変更の場合、変更年月日は、診断日、又は申請日から1か月前(やむを得ない理由により申請できなかった場合は、最長3か月)の日の いずれか遅い日まで遡及できます。記載がない場合は、診断日、又は申請日から1か月前の日のいずれか遅い日を、支給認定開始日とします。